

令和5年度 第8回 昭島市社会教育委員会会議・要点録

開催日時／会場 令和5年11月20日（月）午後7時00分～8時43分 204会議室+Web会議
出席者 谷部議長、松本副議長、小原委員、前川委員、指田委員、小池委員、齋藤委員、二ノ宮リム委員、信國委員、石川委員
事務局 渡邊社会教育係長、中本主任

1 開 会

<配付資料>

- 資料1 第65回全国社会教育研究大会宮崎大会出張報告
- 資料2 令和5年度東京都市町村社会教育委員連絡協議会交流大会・社会教育委員研修会実施要綱ほか

2 報 告

(1) 令和5年度第65回全国社会教育研究大会宮崎大会について（資料1）

※ 議長、二ノ宮リム委員より資料の説明

(2) 昭島市健康づくり推進協議会について

※ 委員より報告

3 協 議

(1) 東京都市町村社会教育委員連絡協議会交流大会について（資料2）

委 員 12月9日の交流大会において研修会の報告を、①研修会のテーマ設定と講師選定の理由の説明、最後の講師のまとめ、②研修内容の説明で分担し発表する。資料を作成し事務局でパワーポイントにまとめていただいた。

委 員 本年4月の都市社連協研修会で二ノ宮リム委員が講演を行ったが、そこでNVC（非暴力コミュニケーション）の話をした。その際、「ぺちゃくちゃタイム」の時間を取り、周りの人と対話をしていただいた。それを深化させるため、第2ブロックの研修会に渋谷聡子氏を招き、ワークショップを行いたいと考えた。通常ブロック研修とは異なった形、雰囲気研修会となった。

委 員 講師のお話から抜粋し、大事な部分の説明と、全体の流れ、研修内容、感じたことなどをお話する。

※ 資料に基づき説明。

委 員 なぜ、今この研修が必要なのか説明したい。

※ 資料に基づき説明。

議 長 当日の発表時間は10分であるので、調整を願いたい。

事務局 パワーポイントの資料については、修正等があれば24日までにご指摘いただきたい。

委 員 都市社連協に提出する研修会実施報告の「形式（方法）」について、「講演、グループワーク」としたが、このままで良いか。

委員 体験型ワークショップ（対話によるグループワーク）に変更する。

議長 今回の研修会は、社会教育委員のファシリテーターのスキルをブラッシュアップすることも目的の一つであったことを追記していただきたい。

（2）建議等について

議長 社会教育委員は1期2年であるが、これまで期ごとに建議や答申を行ってきた。コロナ禍で活動が難しかった時は活動記録を作成した。今期、建議を提出するのであれば来年の9月に向け、具体的な話を進めて行かなければならない。しかしながら、今期は宮崎大会での発表や第2ブロックの研修会など、大きなイベントがあった。そこで今期は活動記録としてまとめていくのはどうか。

東京都市町村社会教育委員連絡協議会の歴史の中で、平成18年の富山大会で、東京都の社会教育主事と教育委員が情報提供として登壇した例はあるが、全国社会教育委員研究大会の分科会に応募し発表した例はない。そこで、全国の研究大会分科会での発表と第2ブロック研修会などについて、活動の記録として残したいがいかがか。

<賛成者多数>

委員 記録に残しておくのは重要である。まとめた形で記録していくことによって実績が積み重なっていく。建議についてはあきしま会議が次のステップに向けて市政への提案など、何を提案していきたいのか、今後、第33期の社会教育委員が建議を提出することを想定して、それに向けて議論を積み重ねていくとよいのではないか。

議長 それでは、今期は建議を提出しない代わりに活動記録を作成することとして、今後の定例会議の中で皆さんと進めていきたい。

（3）令和5年度自主研修について

議長 2月9日、6日、20日を候補日とし、小田原市民交流センターUMECOと調整していただいたと思うがいかがか。

事務局 何れの日程も受け入れ可能であるとの回答をいただいた。

議長 9日を第一希望としていたので、9日（金）に決定したい。時間の配分等はどうするのか。また、現在、アキシマエンシスは指定管理者が運営している。社会教育委員としていろいろな規制がある中でどのように活動できるのか、などの意見をお伺いしたい。他にあるようなら、あらかじめUMECOに伝えたい。何かあるか。

委員 今後、市民総合交流拠点施設でも民間企業が管理を行う可能性が出てきているので、どういう形で運営するのか、市民の意見が反映された運営ができるよう、それができている施設で学びたい。市民の意見が反映されるシステムがあれば知りたい。

議長 UMECOの皆さんと意見交換をしていきたいが、質問についてはいくつか明確にする必要がある。

委員 以前はどのような質問をする予定だったのか。

議長 直営と指定管理の違い、何が変わるのか、どのような制限を受けるのか、そういうところを聴く予定であった。

委員 既にアキシマエンシスの指定管理者の運営は始まってしまったが、うまくいっている

ところや問題点などを聞きたい。

委員 岩泉との小学生国内交流事業でアキシマエンシスの講習研修室に泊まったが、そういった特別なプログラムもあるのか聞きたい。子どもたちはとても楽しそうであった。

事務局 令和元年に先方に送付したものだが、市民交流センターUMECO について、①開設の経緯、②開設を後押しするような市民ニーズの有無、③行政との連携についてなど、この他にも多数質問を投げかけている。

議長 元年度の質問を基準に、特別なプログラム、スペシャルなイベントも行われているのかどうかお伺いしたい。

本日はこれにて閉会とする。

次回 12月18日(月)午後7時より 602会議室+Web会議
1月25日(木)午後7時より